「アミノバイタル」カップ 2012 第 1 回関東大学サッカートーナメント大会順位決定戦

駒澤大学5－0青山学院大学

相手寄せ付けず、地力の強さ見せ完勝

５ゴールのうち、４アシストとなった碓井（撮影：佐藤　亮）

6 月 10 日 13：20　赤羽スポーツの森公園競技場

駒大 5（1－0）（4－0）0 青学大

得点者（ｱｼｽﾄ）

[駒]30 分小牧(碓井)
[駒]60 分宮城(碓井)
[駒]66 分宮城(碓井)
[駒]81 分小牧(板倉)
[駒]90＋１分板倉(碓井)

KOMAZAWA	AOYAMAGAKUIN
GK①大石健太(3)	GK⑫若尾直道(4)
DF⑳荒井裕介(4)	DF⑬久保裕志(3)
DF④三澤祥馬(4)	DF㉖石原良将(1)
DF⑬平尾優頼(2)	(74 分⑱関谷　祐(2))
DF③田中雄一(3)	DF⑳服部真矢(3)
MF⑥若山瞭太(3)	DF㉘諸井孝太(2)
MF⑧碓井鉄平(3)	MF⑮新村賢祐(3)
MF⑪小牧成亘(2)	MF⑧高山俊朗(3)
MF⑨山本大貴(3)	(67 分⑩木澤純平(3))
(85 分㉙菊池将太(1))	MF㉙恵龍太郎(1)
MF⑩湯澤洋介(4)	MF④後藤拓斗(2)
(63 分⑭板倉直紀(2))	(67 分㉗荒木大吾(1))
FW⑤宮城雅史(4)	MF㉘下重優貴(1)
(80 分⑲真野直紀(4))	FW⑨原之園卓也(2)
S　U　B	S　U　B
GK㉒野村政孝(3)	GK①平田俊英(4)
DF②友廣壮希(3)	DF⑭中村祥太(3)
DF㉖奥田　陸(2)	MF㉓松山　崇(3)
MF㉚溝口祐真(2)	FW⑥中島秀隆(1)
MANAGER	MANAGER
秋田浩一	今川正浩

[ｼｭｰﾄ]15：8 [GK] 9：15 [CK] 9：4 [直接 FK]15：13
[間接 FK] 5：1　[主審]森川浩次　[観衆]236 人

警告(C)／退場(S)

[青]50 分原之園卓也(C)

５発快勝！
関東５位で今大会閉幕

アミノバイタルカップ最終戦は、青山学院大との２部校対決となった５位６位決定戦。リーグ戦を見据えてか、スタメンをがらりと替えてきた青学大に対し、駒大は前日の平成国際大戦で休ませていたベストメンバーをピッチへ送り込んだ。

立ち上がりから積極的な攻撃を見せ、試合の主導権を握った。４分には宮城が頭で落としたボールに湯澤が反応するなど、序盤から得点機を生み出すが、それを決めきることはできず。夏日ということもあり、「前半はばてて、後手後手になってしまった」と、宮城は試合後に振り返った。それでも 30 分に「裏に抜けられたので、思い切り打って入って良かった」と、碓井からのパスを受けた小牧が右足を振り抜き、先制点を挙げると、１点リードで前半を終える。

後半に入っても駒大のペースは衰えず。早々、相手にキーパーとの１対１の場面に持ち込まれるが、大石がビッグセーブを見せると、58 分には荒井がロングシュートを放ち相手ゴールを脅かすなど、両者一歩も引かない攻防が展開された。すると、60 分に碓井の FK に合わせた宮城がその均衡を破って追加点。続く 67 分にも、同じ位置からの FK を再度碓井が蹴りこむと、今度は体ごとゴールに飛び込んだ宮城が３点目を決め、一気に青学大を引き離した。

その後も攻撃の手を緩めず、81 分には途中出場の板倉のセンタリングに小牧が合わせて４点目、ロスタイムにも碓井が折り返したパスを受けた板倉が、豪快にミドルシュートを放ってダメ押し。ここで試合は終了し、今大会を５位で終えることとなった。

三澤主将は「もっともっと決定力を上げていかないと」と、決定力不足を指摘。この日４アシストの活躍を果たした碓井も、「満足するアシストは１個くらい。全部中の人が頑張ってくれたので」と、まだまだ納得のいかない様子を見せた。

１週間で５試合という超強行日程となった今大会。来る大臣杯も中１日で試合が行われるため、いいシュミレーションができたのではないだろうか。

「リーグ戦に戻ってここでしっかりやれるかが大事」(秋田監督)―。チームが上がり調子の今、まずは東洋大との一戦でしっかりと勝ち点３を奪取し、リーグ首位を目指す。

(河田　奈津子)